

事務事業マネジメントシート(令和 3年度実績と令和 4年度計画)

令和 4年12月21日更新

事務事業名	屋外燃焼行為対策事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連				
総合計画	政策	4	生活環境の健康	所属部	市民生活部	課長名	上村 祐一郎
体系	施策	18	住環境の充実	所属課	環境衛生課	担当者名	小野 幸介
	施策の柱	56	環境衛生の充実	所属班	環境衛生班	(内線)	1143
予算科目	会計一般	款 4	項 1	目 7	事業連番 10114	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 合志市美しいまちづくり条例
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 3年度で終了 <input type="checkbox"/> 3年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	ダイオキシン問題の発生に伴い、家庭用焼却炉を使用できなくなった。ダイオキシン発生の原因となり、法律で禁止されている屋外燃焼行為をしないよう指導し、広報活動を行うこととなった。住民より燃焼行為の通報があり、現場で指導にあっている。依然として燃焼行為は無くならない。
【業務の流れ】	屋外燃焼行為がされている場合(市民からの通報等)は、現地にて注意・指導を行う。
【主な予算費目】	職員手当等
【意見や要望】	住民より燃焼行為の通報あり。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動)	3年度実績(3年度に行った主な活動)(DO)	4年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
市民の通報及びパトロール中に発見した屋外燃焼行為25件に対し注意・指導を行った。また、市内パトロール、広報への記事掲載、区への啓発チラシの回覧を行った。		屋外燃焼行為について、市民より通報があった際、現地確認及び原因者に対して指導を行う。また、市内のパトロールや広報への掲載を通じた啓発活動を行う。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ア: 広報活動回数	回	カメラ購入に伴う備品購入費の増
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		②対象指標(対象の大きさを表す指標)
市民		→ア: 人口
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③成果指標(意図の達成度を表す指標)
廃棄物に応じた適正な処理をしてもらう		→ア: 注意・指導件数
*③成果指標設定の理由と4年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
ダイオキシン発生の原因となり、法律で禁止されている屋外燃焼行為をしないよう成果指標を「注意・指導件数」とした。目標値については昨年と同様「20件」と設定した。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	31年度 実績(決算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	3年度 実績(決算)	4年度 目標(当初予算)	5年度 予定	6年度 見込	7年度 見込
①活動指標	ア	回	1	0	1	1	1	1	1	1
②対象指標	ア	人	62,707	63,189	63,600	63,841	64,614	65,500	66,391	67,270
③成果指標	ア	件	17	20	20	25	20	20	20	20
投資 入 費 量	財 源 内 訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円		7	13	12	30	14	14	14
	(A)事業費計	千円	0	7	13	12	30	14	14	14
	(A)のうち指定経費	千円	0	7	13	12	14	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	7	13	12	14	14	14	14
人件費	正規職員従事人数	人	6	6	7	4	7	7	7	7
	延べ業務時間	時間	416	288	400	240	400	400	400	400
	(B)人件費計	千円	1,648	1,135	1,593	938	1,593	1,593	1,593	1,593
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,648	1,142	1,606	950	1,623	1,607	1,607	1,607

事務事業名	屋外燃焼行為対策事業	所属部	市民生活部	所属課	環境衛生課
-------	------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は3年度の事後評価、ただし複数年度事業は3年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 3年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 4年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 農家であれば屋外燃焼行為が肯定されているとの誤った解釈が浸透しているため、広報や回覧を通じた啓発を行なうことにより、屋外燃焼行為の発生件数減少が見込める。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 農家であれば屋外燃焼行為が肯定されているとの誤った解釈が浸透しているため、広報や回覧を通じた啓発を行なうことにより屋外燃焼行為の発生件数減少が見込めるため、成果向上の余地がある。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業なし。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 人件費のみである。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 屋外燃焼行為に対する指導は委託でも可能。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 受益機会は市民全員である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 屋外燃焼行為に対する指導は委託でも可能。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

市民の通報及びパトロール中に発見した屋外燃焼行為25件に対し注意・指導を行った。また、市内パトロール1回、広報への記事掲載1回、啓発チラシの回覧を2区へ行った。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <p>燃焼行為の例外規定を誤認が原因となり、農業を営むものであれば何を焼却してもよいとの認識が広がっている。これらの誤認を払拭するために原因者への注意・指導時に説明する、広報誌への掲載を通じて正しい情報を広く周知をするなどの対策を行う。</p>																						